芭蕉翁生誕380年記念事業 参加者募集

伊賀市出身の声優・水田わさびさんのトークや、2文字でできる俳句ゲームを楽しもう！ 景品が当たるビンゴ大会もあります。

【対象者】 小学1～6年生の児童
【定　員】 100人（応募多数の場合は抽選）
【申込方法】 氏名・同行者氏名（参加者1人につき大人1人まで）・住所・電話番号を下記まで。ウェブフォームからも申し込みできます。
【申込期限】 7月21日(日)

芭蕉さんの俳句からイメージした絵を描いてみませんか。想像力豊かな作品をお待ちしています。

【対象者】
○小学生部門：小学校4～6年生
○中学生部門：中学校1～3年生
【応募期限】 9月6日(金) 必着

詳しくは、ホームページをご覧ください。

【申込先・問い合わせ】 芭蕉翁生誕380年記念事業実行委員会事務局（文化振興課）
☎22-9621 FAX 22-9619 ✉bunka@city.iga.lg.jp

芭蕉祭市民合唱団・子ども合唱団 参加者募集

毎年10月12日に開催している芭蕉祭の式典で、会場を盛り上げる芭蕉祭テーマ曲を合唱してみませんか。初めての人も大歓迎です。練習日時など詳しくは市ホームページをご覧ください。

【と　き】 10月12日(土) 午前9時25分～11時30分
【ところ】 上野公園　俳聖殿前広場

◆芭蕉祭市民合唱団

【対象者】 練習と式典に参加できる18歳以上の人（高校生を除く。）
※親子などで参加の場合は18歳未満でも可
【募集パート】 ソプラノ・アルト・テノール・バス
【合唱曲】 「芭蕉翁讃歌」「芭蕉」「奥の細道」
【申込方法】 住所・氏名・年齢・電話番号・希望するパートを下記まで。申込フォームからも申し込みできます。

◆芭蕉祭子ども合唱団

【対象者】 練習と式典に参加できる小学校3～6年生
【合唱曲】 「芭蕉さん」の斉唱
【出演時間】 午前9時30分頃～(約10分間)
【募集人数】 30人　※先着順
【申込方法】 住所・氏名・学校名・学年・保護者氏名・電話番号を下記まで。申込フォームからも申し込みできます。

【申込先・問い合わせ】 文化振興課　☎22-9621 FAX 22-9619 ✉bunka@city.iga.lg.jp

伊賀市美術博物館基本構想ができました

【申込先・問い合わせ】 美術博物館建設準備室　☎41-0400　FAX 22-9694　✉museum@city.iga.lg.jp

美術博物館基本構想（中間案）に対するパブリックコメントを実施し106 件の意見をいただきました。これを踏まえ、伊賀市美術博物館建設準備委員会から基本構想の答申が市に示され、答申をもとに伊賀市美術博物館基本構想を策定しました。どんな活動をするのか、その方向性などをご紹介します。

育む

【地域への愛着と誇りを育む】
地域への愛着と誇りを育む場となります。伊賀市の歴史文化を通じて、地域の魅力を知り地域の誇りを共有することで、地域への愛着心を育みます。
【創造性を育む】
創造性を育むため、歴史文化のホンモノに触れることができる体験性や創造的な展示を通じて、来館者に新たな気付きを与え、創造するきっかけを提供します。
【未来を担う人材を育てる】
未来を担う人材の育成にも力を入れます。社会教育施設として、持続的で発展的な地域づくりを担う人材を育てる役割を果たします。

伝える

【賑（にぎ）わいの創出】
賑わいの創出をめざし、伊賀市の魅力的な歴史文化を国内外に広く発信し、観光資源への誘導を促す取り組みを行います。
【さまざまなつながりを活かす】
全国の芭蕉翁や俳句関連の施設団体、博物館、美術館などとのつながりを活かし、伊賀市の魅力を全国に広めます。

集う

【さまざまな交流】【憩い集う場所】
さまざまな交流の場となり、美術博物館を気軽に訪れることができる憩いの場になることをめざします。

守る

【伊賀の歴史文化・俳文学の拠点】
伊賀の歴史文化や俳文学の拠点として、研究の拠点となるとともに、芭蕉研究においては、「松尾芭蕉といえば伊賀市」と認識される全国の中心的存在となることをめざします。

今後は、この基本構想を踏まえ、美術博物館の具体的な機能や活動について検討を進め、基本計画を策定していきます。

元永定正「あかとみどり（Red&Green）」

講演会とワークショップを開催します

【と　き】 8月3日(土) 午後1時～4時30分
【ところ】 ハイトピア伊賀　5階多目的大研修室
【定　員】 先着70人（要予約）
【申込方法】 住所、氏名、年齢、連絡先を電話、ファックス、メールで申込先まで。申込フォームからも申し込みできます。
【申込期間】 7月10日(水)～26日(金)
※電話の場合は土・日曜日、祝日を除く午前9時から午後5時まで

申込フォーム